

たくさんのメカニックが
瞬時に大きな仕事をする。
一人ひとりの熱い熱い想いが
ぎゅっと凝縮されている
感じがするから、
レースは面白いんです。

歳を重ねても、若さと可愛らしさを
なくさない、いとうまい子さん。
レースからロボット工学まで、興味
のあるものをトコトン追究する
好奇心が、その秘訣なのかもしれ
ません。
たくさんの人々が瞬時に素晴らしい
仕事をするレースの魅力と、自分
らしく、イキイキと生きる大切さ
について語っていただきました。

いとうまい子

MAIKO ITO

愛知県名古屋市出身。1982年ミスマガジンコンテストの初代グランプリを受賞。1983年シングル「微熱かな」で歌手としてデビュー。その後多数のシングル・アルバムをリリース。女優・タレントとして活躍するかわら、予防医学に興味を持ち、早稲田大学e-スクールに入学したり、NPO法人「オーダーメイド医療を考える会」の理事も務める他、IT機器など豊富な知識で仕事のジャンルを広げている。

(撮影:小野田 尚武)

**ドライブ大好き、
車は長く、大切に乘る方ですね。**

今乗っている車はBMWです。主人が選んだ車なんですけど、もう10年くらいは乗っています。車は長く乗る方ですね。私はあまり運転しません。BMWは大好き。その前の車もBMWでした。私も主人もドライブが好きで長距離を乗ることが多いので、乗り心地の良さや安定感が気に入っています。でも最近あまりドライブに行っていないですね。自分の車ではないですけど、ハワイの Maui 島でジープを借りてドライブしたときはすごく気持ち良かったです！海に囲まれているのにカラッとされていて、青い空の下、風を切って走るのが爽快！

**見違えるほどピカピカ、キレイ！
一年に一回で水はじきも
維持できるなんてすごいですね！**

主人は・・・飛ばし屋なんですよ(笑)。高速を走ると小石とかが当たる音がバラバラってよく聞いてるんです・・・車体に結構細かいキズが付いてしまっている上に、汚れが目立つカラーなので、雨の後のシミ

だったり、ホコリ汚れが気になるんですよ。以前にコーティングをしたことはあるんですが、すぐに落ちてしまっていて。それっきりやらずに汚れたなと思ったら洗車をする程度でした。今回、クリスタルキーパーをしてもらって、見違えるほどピカピカ、キレイになってビックリしました！カラーも新車のときみたいにキレイな発色になっている気がします。さすがに小石が当たったキズは消えませんがよね(笑)。でもひっかいたような細かいキズは消えていますね、不思議！一年に一回、洗車も水洗いで良いんですか？それで水はじきとかが維持されるなんてすごいですよね！前にコーティングをしたときは、水はじきもすぐダメになっちゃったので、今後の効果が楽しみです！

**チームワークで、
一瞬で大きな仕事をする
レースが面白い！**

車にそんなに興味があったわけじゃないのですが、免許は高校3年生の夏休みにすぐ取りました。高校卒業したら、すぐに芸能界で仕事をするのが決まっていたので今のうちに取っておかないといつ取れるか分からない

かったんで。兄が乗っていたフェアレディZを借りて、友人とよくドライブに出かけていましたね。

レースに興味を持ち始めたのは数年前。F1を観戦したのがきっかけです。2006年にジェンソン・バトン選手が優勝したレースで、メカニックの方たちが表彰台の前を陣取って号泣しているんですよ。それを見たときに「このおじさんたちは、ぐるぐる回るだけの車のレースで、なんでこんなに泣いているんだろう」と興味を持ったんです。そこで、どういふスポーツなのか調べてみたら、意外に興が深く、面白くて。そこからのめりこんでいきました。今では鈴鹿サーキットにも、東京から車で行っちゃいます。遠いと感じるかもしれませんが、飛ばし屋が運転してくれるので、わりと早いです(笑)。スーパーGTやF1(現スーパーフォーミュラ)も、もちろん好きですよ！全戦制覇したこともあるくらいです。選手やマシンのことはあまり詳しくはないんですけど、レースの人間模様というか、人間関係を見るのが好きなんです。わずかな数秒の間に、一気に20人



くらいのメカニックが作業するじゃないですか。あんなにチームワークをフルに使って一瞬で大きな仕事をするって、なかなか普通の社会の中ではありませんよね？メカニックの方たちは技術は持っていないけど、現場に出てタイヤを交換したりするプロではないので、言ってみればボラティアアでやっているんです。だから何度もビットで練習するんですよ。普通の会社なら、自分の業務以外のことはできるだけしないことが多いかもしれませんが、レースの世界では、できれば関わりたいという人たちの集まりで、それがすごく面白い。一人ひとりの熱い熱い想いがぎゅっと凝縮されている感じがするんです。自分の普段の仕事でも、いろんな人と何か一つのものを作ったりするところに面白さや喜びを感じたりしますね。

2 KeePer Fan!!